

# 令和2年度 司学館高等学校 教育課程表

教科	科目名		単位数	標準履修モデル						面接指導回数						添削指導回数							
				1年次		2年次		3年次		1年次		2年次		3年次		1年次		2年次		3年次			
				前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後		
国語	学	「国語総合」4単位 必修履修	国語演習	-① -②	4	2	(2)					2					6						
		●	国語総合	-① -②	4			2					2						6				
地理 歴史	学	「世界史A」2単位 必修履修および 「日本史A」または 「地理A」2単位 必修履修	○	日本史A		2	2					2					6						
			○	地理A		2		2				2					6						
			●	世界史A		2			2					2							6		
			○	日本の文化を学ぶ	△	2			2	2					2	2					6	6	
公民	学	「現代社会」2単位 または「政治・経済」 「倫理」計4単位を 必修履修	○	現代社会		2	2					2					6						
			○	政治・経済		2			2					2						6			
			○	倫理	△	2				2	2					2	2				6	6	
			○	新聞を読もう	△	2				2	2					2	2				6	6	
数学	学	「数学Ⅰ」 4単位 必修履修	○	数学演習	-① -②	4	2	(2)					3				6						
			●	数学Ⅰ	-① -②	4			2					2					6				
			○	数学A		2				2					2						6		
理科	学	「科学と人間 生活」2単位 「生物基礎」 「地学基礎」のうち いずれかを 2単位必修履修	●	科学と人間生活	-① -②	2	1					4					3						
			○	地学基礎	-① -②	2		1					4					3					
			○	生物基礎	-① -②	2			1		1				4					3		3	
保健 体育	学	「保健」2単位 および 「体育A・B・ C・D・E・F・G」 のうち 計7～8単位 必修履修ただし、 B/F、C/Gはいずれ か一つを選択	●	保健		2	2			(1)		2			2		6			3			
			○	体育A	-① -②	3	2					10					2						
			○	体育B	-① -②	2		1					5					1					
			○	体育C	-① -②	2			1						5						1		
			○	体育D		2			2						8					2			
			○	体育E		2			2						8								
			○	体育F		2			2						8					2			
			○	体育G		2			2							8						2	
芸術	学	「音楽Ⅰ」2単位 または「書道Ⅰ」 2単位を必修履修	○	音楽Ⅰ		2	2					8					6						
			○	音楽Ⅱ		2			2					8						6			
			○	書道Ⅰ		2				2						8						6	
英語	学	「コミュニケーション 英語Ⅰ」 3単位必修履修	○	英語演習	-① -②	3	1	(1)				4					3						
			●	コミュニケーション英語Ⅰ	-① -②	3			2					8					6				
家庭	学	「家庭基礎」 2単位必修	●	家庭基礎	-① -②	2			1					3				3					
情報	学	「社会と情報」 2単位必修履修	●	社会と情報		2	2					6					6						
総合的な 学習の 時間	学	3～12単位を 必修履修・修得	○	司学館講座			1	1	2	1	1	2	3	3	6	3	3	6	3	3	3	6	
			○	ライフデザインⅠ		1		1						4				4					
			○	ライフデザインⅡ		1		1							4				4				
			○	ライフデザインⅢ		1		1							4				4				
			○	カホン制作		1		1							4				2				
			○	スポーツ観戦		1		1								5				2			
郷土学習 (学校設定教科)	学		○	近江の偉人	△	2				2	2					2	2				6	6	
			○	琵琶湖と環境		2				2	2					2	2				6	6	
			○	東近江大飢		2			2	2					2	2				6	6		

- 1) 高等学校学習指導要領に定める、必修履修教科・科目および総合的な学習の時間をふくめて、74単位以上を卒業までに履修・修得しなければならない。
- 2) 総合的な学習の時間は、卒業までに3～12単位を履修・修得しなければならない。
- 3) 他の高等学校において修得済の、各教科・科目の単位数は、卒業のために修得した単位数に加えることを認める。
- 4) 高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定試験)の合格科目は、審査の上、相当する本校の科目の単位を修得したものと認める。
- 5) 学校設定教科・科目の単位認定は前籍校とあわせて20単位までとする。
- 6) 原則として履修は、Ⅰ→Ⅱの順に行わねばならない。(ライフデザインはこの限りではない)
- 7) 表中の記号について ●…必修履修科目(卒業までに必ず履修) ○…選択必修履修科目(最低いずれか1つ必ず履修) /…前期・後期に分割して履修する科目 △…前期・後期同じものを開講
- 8) 2年次後期「保健」の(1)は、前籍校で1単位保健を修得している生徒を対象として開講する1単位の「保健」とする。
- 9) 1年次後期に、前期演習科目(国語演習①・数学演習①・英語演習①)を開講する。